

第 110 回 日商簿記検定試験

2 級

予想の結果と講評

		第 1 予 想	第 2 予 想	第 3 予 想
商 業 簿 記	第 1 問	仕訳問題	仕訳問題	仕訳問題
	第 2 問	仕訳日計表 的中	特殊仕訳帳	有価証券の勘定記入
	第 3 問	勘定残高 →決算整理後残高試算表作成	財務諸表の作成 的中	精算表作成
工 業 簿 記	第 4 問	費目別計算の仕訳 的中	労務費に関する問題	個別原価計算
	第 5 問	標準原価計算 差異分析 的中	直接原価計算 C V P 分析	総合原価計算

難解な問題もなく、かといって容易すぎない、2 級の姿がうまく表現された標準的な問題であったと思います。合格率は前回より少し高め、30%台とみています。

第 1 問 練習の成果の出やすい問題です。2. の税込方式は、すでに消費税を含んだ単価が示されていますので、この単価のまま処理して結構です。4. 満期償還ですので、償還分については、額面で小切手を振り出します。5. は指定勘定科目群に十分注意を払いましょう。

第 2 問 満点をねらいたい問題です。集計した伝票、相手科目、商店名について、混同しないようにしっかりチェックしましょう。得意先元帳には、売掛金の動きを伝票 No.とともに記入します。

第 3 問 資料の下に行けば行くほど、練習していた問題が出てきます。(具体的には資料Ⅱの 2. 以降)ここを確実に押さえましょう。高度な所では、資料Ⅰの 1.、2. の仕訳が、答案用紙の売上高、当期商品仕入高、貸倒引当金繰入の金額に影響します。答案用紙の記入について、決まった言葉や勘定科目、足すのか引くのかも重要です。

第 4 問 1. (1)の原料の購入における借方材料の金額が 1. (3)の仕訳に影響します。単価を計算しておいてもよいでしょう。

第 5 問 問 1 の予算損益計算書は、がんばって正解していただきたいところです。“予算”ですので、予算や標準の数値を使って計算して構いません。販売費および一般管理費が年額であることに注意しましょう。

差異の分析については、材料価格差異は答案用紙の差額でも計算することができます。差異分析図を書いた方は、標準消費材料、標準労働時間を書き入れる際に、今度は実際生産量の 5,200 個を使います。